

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	856	臨時地方道整備事業	01	01	一般会計
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	08	08	土木費
			02	02	道路橋りょう費
			03	03	道路新設改良費
担当部課名		青山支所産業建設課	102	102	臨時地方道整備事業
作成者氏名	山内 敏	連絡先	52-3220	01	臨時地方道整備事業

事業の計画・内容

整備目的	市道改良事業を5路線実施した。	整備内容	1 整備面積等	L=3830m
			2 規模・構造	W=4~6m
			3 総事業費(千円)	430,021

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	60,717	53,490	53,000
	委託料	11,777	4,233	4,000
	工事費	22,399	39,726	40,000
	用地費	21,862	5,297	5,000
	その他	4,679	4,234	4,000
合計(A+B)		64,317	57,090	56,600
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債		37,300	
	受益者負担			
	その他特財		14,000	14,000
	一般財源	64,317	5,790	42,600
上記①~③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等		道路法			
関連事業					
事業年度		開始年度	平成 12 年度	終了年度	平成 27 年度
進捗状況		年度			
区分	H17	H18	H19	H20	H21
					→
進捗率					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
供用率	供用率は一般の通行に供している比率を示しており、市民の社会活動への貢献度を示すもの。	平成 27 年度 58.20%

事業開始時からの状況変化等

本事業では、出合床並中出線他の集落間を結ぶ生活道路の改良を進めている。当管内の南部地域では集落へ通じる道路は一本の道路しかないケースが多く、これら地域では、災害等でその道路が寸断されるとたちまち孤立することになる。この状況を打開し、安定した生活環境を確保すべく取り組んでいる。

評価	必要性	4	本事業で取り組んでいる各路線はそれぞれの地区における生命線的な主要生活道路であり、緊急に整備する。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		